

青木 のりお

R70
市制100周年記念事業70%推進率を達成朝ごはんでも
おなじみ！青のりレポート!
AONORI REPORT
http://aokinorio.com市議会
報告

6月12日から7月6日まで令和5年川崎市議会第3回定例会が開催されました。代表質問では新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う本市の対応等や本市DX推進プラン、市制100周年事業についてなど、47項目について質問を行いました。一部抜粋してお届けします。



議長就任後、初の定例会となる、川崎市議会第3回定例会が開催されました。

代表
質問

市制100周年事業について

質問 記念事業実施計画の中では、約300の企業、団体が、事業を進行しようとしている。連携が円滑に進



▲詳しくはこちら

市制100周年幹事を開催。実行委員会主催事業の検討状況の共有、実行委員会参画団体主催事業及びパートナー主催事業の機運醸成、協賛計画、市制100周年記念事業ウェブサイトのバージョンアップ等の方向性について、議論が行われた。

むよう工夫が求められるが、取組状況は？

総務企画局 実行委員会に参画する団体、企業等に主催いただく事業については、事業アイデアの創出を図る説明会や新たなつながりを生む交流イベントの開催、創出された事業の公式ウェブサイトによる効果的な情報発信等を検討している。今後、こうした取組と合わせて、これまで以上に、参画団体の皆様の個々の状況等も踏まえて対話を重ねて、連携を深めながら、一体となって多様な多彩な記念事業を生み出していただけるよう取組を進めていく。

代表
質問

スポーツのまちづくりについて

質問 世界初のプロダンスリーグDリーグで、本市を拠点とするカドカワドリームスが初優勝を飾った。ホー

ムタウンスポーツが盛んな本市にとって、Dリーグ参加チームが、新たなスポーツパートナーとなる可能性と今後のダンス文化の普及啓発の取組について伺う。

市民文化局 カドカワドリームスについて、Dリーグでの活躍のほか、小学生向けの体験会や市内でのイベント等を開催しているため、引き続き、チーム成績や地域活動、市民の認知度などの状況を見守っていきたい。普及啓発の取組については、「LeFront杯」や「SUPER BREAK」などのダンスに関する各種大会の開催を支援するとともに、機運醸成イベントや体験会などを開催しており、今後も、このような取組を継続的に市内外に発信することで、若者が自らの可能性を広げ、挑戦できるまちであることをPRし、若者が集うまちづくりに向けた好循環につなげていく。



KADOKAWA DREAMS (市HP広報テレビ番組「LOVEかわさき」のページより)

スポーツパートナー6チーム (市HPより)

川崎フロンターレ
(サッカー)川崎ブレブサンダース
(バスケットボール)NECレッドロケッツ
(バレーボール)富士通フロンティアーズ
(アメリカンフットボール)富士通レッドウェーブ
(バスケットボール)東芝ブレブアレウス
(野球)

令和5年第4回定例会

9月4日から10月13日まで開催されます。

議会中継はこちらから▶



＼青木のりお事務所LINEアカウント始めました／



お友だち登録をお願い致します▶

ご登録の際にはお手数ですが、お名前をフルネームでご連絡下さい



ご要望 解決

街路樹が伸びてしまっているため、歩行者が歩きやすいよう、また景観が良くなるように剪定をしてほしい



Before



After



写真提供：高津区道路公園センター



側溝に蓋がされずに危ないため、蓋をしてほしい

Before



After



青のりレポート読んで下り
お礼申し上げます。
御意見お待ちしております。
青木のりお



川崎市議会議員 青木のりお事務所

〒213-0029 神奈川県川崎市高津区東野川2-29-21

TEL 044-788-8899 E-mail info@aokinorio.com



SDGs未来都市かわさき

発行所 郵便番号100-8910
自由民主党本部 東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京03(3581)6211(代表)

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主党ホームページ <http://www.jimin.jp/>

令和5年(2023年)7月29日 <1>



川崎市議会 NEWS

●発行責任者／自民党川崎市議会議員団 団長 原 典之

令和5年第3回川崎市議会定例会6月議会ご報告

6月12日から7月6日までの会期で、令和5年川崎市議会第3回定例会が開催されました。今議会では、議案34件、諮問1件、報告12件が上程されました。開会にあたり市長より、新型コロナウイルス感染症が5類に移行後も引き続き感染状況を注視しながら必要な対策を進めつつ、物価高騰が続く中、特に影響を受けやすい低所得者世帯等に対して、特別給付金を支給するとともに、経営基盤の強化に取り組む中小企業を後押しするなど、社会経済状況を踏まえた取組を推進するとしました。我が会派としても、経済活動をコロナ禍以前のように活性化させ、日本経済を牽引する元気な都市「かわさき」となるよう、市に対し引き続き提案・要望してまいります。

代表質問では、47項目について質問を行いました。各常任委員会での議論を経て、定例会最終日に上程された議案すべてが可決成立しました。



上：青木功雄 議長
下：原 典之 団長

新体制がスタートしました！

令和5年4月の改選を経て、我が会派から第44代川崎市議会議員長に青木功雄議員(高津区)が就任されました。自民党川崎市議会議員団も新たな体制でスタートしました。

100年後の未来に向けて多くの先人が努力してきたように、今を作る責任政党として、安全で安心、快適で豊かな温かい街、「次の100年へ、SDGs未来都市かわさき」の実現に向け、17人が一丸となって邁進してまいります。



「次の100年へ、SDGs未来都市かわさき」
7つの柱と58の約束



新メニュー！『地域連携強化事業』登場

商店街と地域団体とが連携・協力し、課題解決する新たな取組に補助金がです。昨年度から開始した補助金ですが、商店街の課題解決に取り組む人材が不足していることや、福祉団体等からの、より簡便かつ速やかにこの制度を利用したいとのニーズを受け、新たなメニューが追加されました。商店街を支援する“民間事業者”が申請することも可能。先着制、書類審査のみ。お気軽にご活用ください。詳細は市HPをご参照ください。



川崎市ホームページ



ふるさと納税の趣旨や実態を知っていただくことが重要！

喫緊の課題となっている「ふるさと納税」による市税流出。流出額は今年度約125億円となる見込みです。我が会派は、従来から寄附金の使い道をより明確にしたガバメントクラウドファンディングの活用等を提案要望してまいりましたが、このたび、期間限定の寄附メニューとして「市制100周年記念事業の推進」「全国都市緑化かわさきフェアの推進」「東海道川崎宿の魅力向上の推進」が追加されました。これらも含めたふるさと納税による寄附金収入は今年度約11億円が見込まれます。引き続き国に対して制度の見直しや改善を要望して行くとともに、ふるさと納税の本来の趣旨や流出の厳しい実態、市税の意義や使途等について市民一人一人に理解してもらえるような啓発活動の取組を市に求めています。



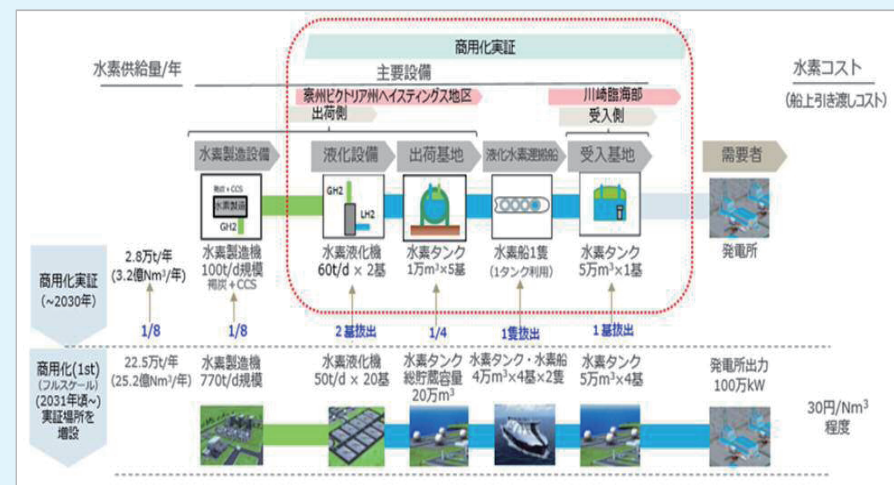
新たなミュージアムの開設候補地が決定！

「新たなミュージアムに関する基本構想」において、開設候補地として被災リスクが少ない場所として「生田緑地ばら苑隣接区域」が適地とされました。実施されたパブリックコメントでは、開設候補地に関する意見が287件と最も多く、開設地の決定にはアクセス面を課題としています。我が会派からの質問に対し、公共交通機関の更なる充実などの検討を進めるとともに、隣接するばら苑までのアクセス路整備や生田緑地内の立地している文化施設等との連携を推進するためにも回遊性向上策についても併せて検討を進めると答弁がありました。



本市が液化水素の受入地に選定されました！

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構と市内民間事業者等が商用化の実証実験に取り組んでおり、本年3月に本市が、液化水素の受入地に選定されました。実証実験が終わる2031年以降、その発電量100万キロワットとおおよそ原発1基分に匹敵することを目指しています。CO2フリーな水素が全国に先駆けて供給されることは、川崎臨海部に立地する企業のカーボンニュートラル化に寄与するものであり、産業競争力の強化につながる取組であり、税収や雇用の確保を安定的なものになることが期待されます。



■「ミュージアム(拠点施設)」と「まちなかミュージアム」の関係性イメージ

